

2019年1月8日



上場会社名 株式会社 ケーヨー
代表者名 代表取締役社長 醍醐 茂夫
(コード番号 8168 東証 1 部)
問い合わせ先 常務取締役管理本部長 寺田 健次郎
TEL 043-255-1111

組織変更及び人事異動に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 1 月 8 日開催の取締役会において、組織変更及び人事異動について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 組織変更

1) 目的

- (1) DCMとの商流統合がより本格化するにあたり、最大限のシナジー効果を発揮する為、組織を変更する。
- (2) 組織を変更するにあたり、本部を 4 から 2 へ、統括部を 6 から 4 へ、部を 23 から 20 へ縮小し、本部機能のスリム化を行うことで、意思決定の迅速化及びコストの削減を図る。
- (3) DCMとの商流統合後、より役割として重要となる販売を重視するため、店舗運営統括部を販売統括部に変更し、オペレーションを改善した上で、対お客様への販売業務を強化していく。
- (4) 販売統括エリアを 2 部 13 エリアから 2 部 17 エリアへ変更し、母店型エリアマネジャー制も導入することで、店舗での販売業務を強化していく。
- (5) 人事・採用・教育を人事部に一本化させることで、人口減少や高齢化といった社会的な課題を解決させる一体となった人事戦略を打ち出していく。
- (6) DCMとの商流統合に集中する間、既存店を重視した店舗戦略を進めるにあたり、店舗開発統括部を管理本部の管轄とし、さらに店舗管理部を 3 エリア制とすることで、効率の良い店舗開発を進めていく。
- (7) 経営企画統括部の新設によって、中期経営計画達成に向けた事業戦略、財務戦略、IR 戦略を一体化させ、企業価値向上を図る。
- (8) 関連会社の今後の方向性を明確にするため関連会社担当を置く。

2) 内容

(1) 本部・統括部

- ① 社長室・店舗開発本部を廃止する。
- ② 財務統括部・人事統括部・商品 S V 統括部を廃止し、経営企画統括部を新設する。
- ③ 店舗開発統括部は管理本部の管轄とする。
- ④ 関連会社担当を新設する。

(2) 営業本部

- ① 商品S V部、商品業務部、在庫管理部を新設し、商品計画推進統括部直轄とする。
- ② 店舗運営統括部を販売統括部へ変更する。合わせて店舗運営一部、二部、業務部を販売第一部、第二部、営業サポート部へ変更する。

(3) 管理本部

- ① 人材開発部を廃止し、採用・教育課として人事部が管轄する。
- ② 店舗開発企画部を廃止し、店舗開発業務部を新設する。

(4) 経営企画統括部

- ① 経営企画統括部は経営企画部を引き継ぎ、かつ財務部と広報部を管轄する。経営企画部は廃止する。
- ② 経理部を廃止し、経理課として、財務部で管轄する。旧財務部業務も財務課として集約し財務部で管轄する。

2. 取締役の異動（平成31年2月1日付）

氏名および役職	新	旧
寺田 健次郎	常務取締役 管理本部 本部長	常務取締役 社長室 室長 兼管理本部 本部長 兼コンプライアンス担当
影山 光明	取締役 コンプライアンス担当 兼関連会社担当	取締役 人事統括部 統括部長 兼人材開発部 部長
北村 圭一	取締役 経営企画統括部 統括部長 兼広報部 部長	取締役 経営企画部 部長 兼広報部 部長

3. 執行役員の異動（平成31年2月1日付）

氏名および役職	新	旧
川井 信夫	常務執行役員 管理本部 本部長付	常務執行役員 店舗開発本部 本部長
浅沼 義昭	常務執行役員 販売統括部 統括部長	常務執行役員 店舗運営統括部 統括部長
木村 誠助	執行役員 商品S V部 部長	執行役員 商品S V統括部 統括部長
草場 勇二	執行役員 店舗開発統括部付	執行役員 店舗開発統括部 統括部長

4. 部長等の異動（平成 31 年 2 月 1 日付）

氏名および役職	新	旧
唐鎌 明夫	店舗開発統括部 統括部長 兼新規店舗開発部 部長	新規店舗開発部 部長
吉橋 紀夫	財務部 部長	財務統括部 統括部長 兼財務部 部長
市川 道倫	店舗開発業務部 部長	店舗開発企画部 部長
富原 浩彦	販売第一部 部長	店舗運営一部 部長
高橋 潔	販売第二部 部長	店舗運営二部 部長
山倉 裕和	営業サポート部 部長	店舗運営業務部 部長
藤元 賢一	在庫管理部 部長	—

以 上